



令和6年(2024)
8月1日発行
No.109

13人全員 町政を問う

福岡県志免町議会

しめ議会だより

3月定例会	6月定例会	9月定例会	12月定例会
-------	-------	-------	--------

- 志免町議と語る会 2～5P
- 令和6年度一般会計補正予算、主な条例の改正・議案 6～7P
- スパリ町政を問う 11～19P



Instagram



Facebook



今より面白くできる

議員紹介



議会活動



動画を
作ったのでみてね!



子どもから
高齢者まで
一緒に楽しめる
イベントを



昔遊びや
料理を
若い世代に
伝承する

商工まつりの
拡大を!



シーメイト内に
レストランや
トレーニング施設を



望山荘が無くなり
憩いの場が
なくなった
代替場所が必要

会を目指して 語る会を開催

形式で話し合いをおこないました。

にぎ 賑わいの創出

楽しいイベントや理想の施設etc…
みなさんの意見をうかがいました。

こんな施設、イベントが
あったらいいな



- プログラム
- 開会宣言
1. 開会のあいさつ(議長)
 2. 議員紹介
 3. 議会活動紹介
 4. 町議と語る会
 5. 発表
(2分程度にまとめ、全グループが発表)
 6. 閉会のあいさつ



のーと志免は
課題が多い!
改善を



ずっとしめPayは
継続してほしい



同じ様な
公園ばかり
何かに特化した
公園を

参加者の声

SNSを見て来ました。
参加して
よかったです。

お父さんが一緒に行こうと言ったので
参加しました。楽しかったし、
色々な考えが出せました。
しめっちゃんのランドセルカバー、
鉛筆、消しゴム、防犯ブザーなど、
志免を好きになってもらえるような
商品ができたらいいと思います。



ロイヤルクレイハウス
オーナー



原優依さん

志免町の
特産品を作り
町外に発信を





志免町議
と
語る会

きっと志免は



学校授業に
シニアもお手伝い
できる



ボランティアに
参加することは
気持ちいい

竖坑櫓をもっと
活用し、ふるさと
納税に活かす

シニア世代が
子育て世代に
かかわる



第13回
5月11日

開かれた議
志免町議と

グループごとにワークショップ

今回のテーマ

まちの

コミュニティの充実、商工業の発展、
活気あふれるまちづくりについて



商工業が
できること

シニア世代が
できること

シルバーに
入ってくる人が
減っている
登録促進を

農業支援を
充実させ
産直市場をつくる

小・中学生にも
仕事や働くことを
教える体験を

スポーツフェスタ等
町行事にキッチンカー
の参加を



3

しめ議会だより・第109号(令和6年8月1日)

ありがとうございました



賑わいの創出

委員会継続審査

シニア世代ができること

シルバー人材センターについて

- 会員の増員
- 会員と仕事のマッチング
- イメージアップと情報発信など

シニアクラブの活性化

- シニア世代同士の助け合い

伝統の継承

- 昔遊び（竹とんぼ、駒回し、竹馬など）
- 料理
- 志免町の歴史



公園、広場、グラウンドについて

若い世代

- バスケットやサッカーゴールの設置
- 中高生が集える遊び場

シニア世代

- 高齢者の遊具（健康器具など）



健康づくり

体操ができる場所とグループ

世代を超えたコミュニケーションの場



シーメイト調査特別委員会へ

- シーメイト内にレストランを
- シーメイト内にトレーニング施設を
- 利用料金が低い
- エントランスホールの活用とイベントの復活



商工業ができること

竪坑櫓をモチーフにした特産品の開発について

- 志免ブランドのPR力の強化
- 商工会と行政の連携の強化

しめPayの継続について

- 使いやすさの方法の改善・改良
- のるーと志免との連携や改善

商工業の活性化について

- 町内行事への商工業者の参加
- 商工まつりの充実・拡大
- まつりや花火大会などのイベントの復活



その他

- 施設の整備（体育館の増設や中高生の居場所）



志免町議と語る会でいただいたご意見を委員会で協議しています。

／ 厚生建設常任委員会



／ 総務文教常任委員会



今回のテーマ

まちの

誌面でお答えします！

Q んーと志免の改善をしてほしい。

A 重要な課題として調査研究を行っていく。

Q 子どもの頃から議会に関心を
持たせたい。

A 昨年、中学校への出前講座を行った。
今後、子ども議会等の開催を検討する。

Q 68号線の渋滞緩和を

A 志免・宇美線や五斗蔵付近の整備を進めている。

Q 望山荘跡地の利用は

A 都市計画上、建物の建設は難しい。検討中である。

Q ふれあい動物園を開催できないのか。

A 以前、「やさしさのつどい」で開催されたことが
あるので、社会福祉協議会に相談。

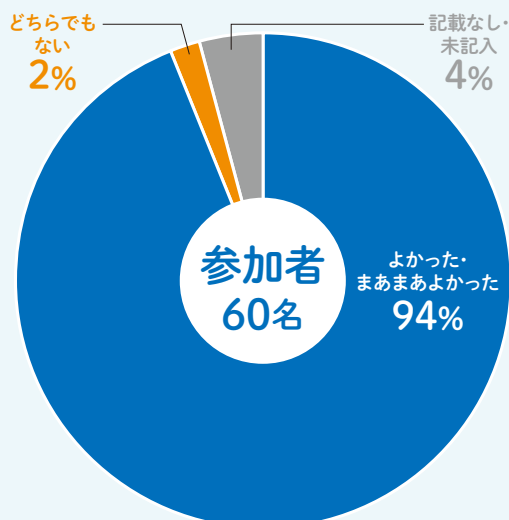
今後、議員の一般質問へ

- コスモス祭りなどイベントについて
- 志免町スポーツ環境整備について
- 町内在住の外国人との交流
- 堅坑櫓周辺の図書館や歴史資料館の新設の検討



アンケート（ご意見・ご要望）

（議員と語る会）感想



- よかった・まあまあよかった 56人
- どちらでもない 1人
- 記載なし・未記入 2人
- 良くなかった 0人



ワークショップでの意見がとても参考になりました。
今回、初めての参加でよかったと思います。（70代）

前回よりも活発に意見ができていて良い会だったと
思います。（40代）



いい意見が出ていたので、議会で取り上げていた
だきたい。（80代）

シメグズをお願いします。

（高校生以下）



また参加したいです。

（20代）

情報共有にもっと力を入れる必要があると思います。
（50代）



次の開催も楽しみにしております。

（60代）

これからの志免町を考えるいい機会でした。
また参加したいと思います。

（50代）





6月 定例会

6月定例会は、7日から18日までの12日間の会期で開かれました。
議案11件のうち11件を可決。
人事案件1件(人権擁護委員1名)に同意しました。
一般質問は、6月10日、11日、12日の3日間で13人が行いました。



令和6年度一般会計補正予算 予算常任委員会は6月14日に集中審議し、すべての予算を可決しました。

令和6年度 一般会計補正予算

3億9,745万円増↑ 総額 **180億8,075万円**

全員賛成
可決

町のお金どうなった??¥

(主なものを掲載)

しめPay
県の補助が7%から10%に
..... **300万円減↓**

発行額1億円、プレミアム率20%を維持しつつ、
県からのプレミアム分の補助率が7%から10%
へと変更になったため、町のプレミアム負担分
の3%(300万円)を減額するもの

議員

300万円を減額補正せずに、発行額の増額や、プレミアム率を30%にする議論はなかったのか

答弁

そのような議論はしたが、提案した予算で行いたい

委員会

町長のプレミアム商品券事業に対する思いを確認

町長

しっかりと推移を見ながら進めていきたい
好調であれば、補正予算での対応も考えていきたい

委員会

経済効果が期待できるプレミアム商品券事業について、
今後も注視していきたい

ライジングゼファー(プロバスケットチーム)と
フレンドリータウンに関する協定締結 **426万円**

3/26に締結したライジングゼファーフクオカ(株)とのフレンドリータウンに関する協
定に伴う応援デーの実施に当たり、チケットや各種グッズ等必要なものの予算を計上
するもの



志免町とライジングゼファーフクオカ(株)
との締結式

議員

町民がバスケットボールに興味を持たれるかと思うが、
スポーツができるような場をつくる考えはあるか

答弁

都市整備課とも協議していく

定額減税できる限り早期に開始 **3億7,914万円増↑**

定額減税可能額が、「所得税」または「住民税の所得割額」を上回り、定額減税しきれないと見込まれる方に給付金
を給付するために必要な経費を計上するもの

定額減税 1人4万円×(本人+扶養家族)

* 令和6年分の所得税3万円、令和6年度分個人住民税1万円減税される



専決 処分

国保の課税限度額(後期高齢者支援金分)が 2万円アップ↑



国民健康保険税の後期高齢者支援金分の課税限度額を2万円引き上げ、国が定める
上限と同額とする ▶ [対象世帯 → 90世帯](#)

国保の5割軽減・2割軽減措置を拡充



低所得者対策として、所得に応じて国民健康保険税の均等割と平等割を軽減する世帯を
拡充 7割軽減は改正なし ▶ [対象世帯 → 5割軽減:827世帯 2割軽減:533世帯](#)

減税をすぐに行うことへの対応



町民税について

令和6年度個人住民税について

▶ [定額による所得割額の特別控除を実施\(定額減税\)](#)

固定資産税について

固定資産税の土地に係る特別措置

▶ [納税者の負担感に配慮するため、現行の負担調整措置を3年延長](#)

ひとくちメモ

専決処分とは…

町議会を開催する時間的余裕がないため、町長が議会で代わって決めること。

児童数に対する保育士数を定め、 保育の充実度アップ↑



保育士の数を下記の様にする

- 満3歳以上4歳に満たない児童に対し、おおむね**15人に1人** (改正前:20人に対し1人)
- 満4歳以上の児童に対し、おおむね**25人に1人** (改正前:30人に対し1人)
- 各種保育施設・保育事業所に勤務する**保健師、看護師または准看護師を1人に限り保育士とみなすことができる** (改正前:准看護師は含まず)

吉原地域活性化整備基金条例、委員会設置条例の廃止



宇美・志免浄化センターが吉原地域に建設された折、積み立てられた基金と設置された
吉原地域活性化委員会を「吉原防災ふれあい広場」が開所したため廃止

工事請負契約の締結

- 志免東保育園・志免東小学校プール解体工事
▶ 指名競争入札 契約金額6,917万円 株式会社環境開発
- 総合公園野球場照明改修工事(2期)
▶ 指名競争入札 契約金額7,549万円 日本体育施設株式会社



吉原防災ふれあい広場





総務文教常任委員会

開催日 4月23日、5月22日、6月4日

志免町の教育大綱と第2期 志免町教育振興基本計画の施策

教育の目標

夢や志をもち、ふるさと志免を拓く人づくり

基本施策

1. 確かな学力、体力の向上を図る教育の推進
2. 豊かな心を育てる教育の推進
3. 学校・家庭・地域の連携・協働の推進
4. 社会にはばたく力を育成する教育の推進
5. 安全で快適な教育環境の整備推進
6. 地域活動の支援
7. スポーツ・文化活動の推進
8. ふるさと意識の向上
9. 人権教育・啓発の推進



竪坑槽

適応指導教室

第2期志免町教育振興基本計画の 評価報告

志免町の文部行政の基本を学ぶこと、主要施策の現状の確認を目的に審査をした。

学力向上のための具体的施策
「授業づくり」「集団づくり」
「習慣づくり」

成果

令和5年度の主な成果は、全国学力・学習状況調査における標準化得点が小・中学校共に国語・算数(数学)で全国平均を上回った。

報告

志免中学校のふくおか学力アップ推進事業による授業改善。

課題

家庭で計画的に勉強する児童生徒の割合が低いこと。

いじめ・不登校等への対応

成果

令和5年度のいじめの認知件数と解消率がともに増加したこと、不登校の復帰率も向上されたこと。

課題

- ① いじめが原因で不登校になっている重大事案が1件発生したこと。
- ② 不登校が年々増加していること(特に

中学校

対策

各学校に不登校対応統括員を配置(不登校の要因分析と学校の対応への指導助言)

委員会より

志免町に適応指導教室があと1つ必要ではないか。

社会教育の全ての施策の方向性、主な取り組み、現状と課題

課題

文化財の整理、集約がされていない。

委員会より

Q 竪坑槽周辺地域に、文化財を整理集約した収蔵施設をつくり、歴史や文化にふれることのできる拠点としては？

A 新たな施設はすぐには難しい。

* 竪坑槽についてよく知らない町民の方も多い。アピール方法の検討を。

第2期志免町
教育振興基本計画





厚生建設常任委員会

開催日 4月22日、4月23日、5月24日、6月4日



てまえどりの商品



篠栗町への視察

町×大学による健康づくり

「ささぐり元気もん活動」に学ぶ

4月23日篠栗町へ視察研修を行った。

「オアシス篠栗」に健康づくりの拠点があり、町と福岡工業大学が包括連携協定を結び、協働で町民の健康づくりを行っている。

住民が主体となり健康づくりを行う「健康づくり推進員」による協働啓発や、民間などを活用した健康づくりも推進している。

活動メニューには、講座、教室、測定等があり、参加者の年齢層は20～80代と幅広く、町内外問わず参加でき、また

継続参加が多いこと等が特徴。参加者の満足度も高い。

委員会より

Q 大学との包括連携制度の活用についての考えは。

A 西南学院大学との連携協定がある。現在、健康づくりについて何かできないか打診中である。

ともに考え ともに創ろう ゼロカーボンのまち しめ

地球温暖化対策 しっかりとPRを！

2022年6月に「志免町ゼロカーボンシティ宣言」を行っているが、町民の95%が知らない。
町が本気で取り組むなら、しっかりとPRが必要。

委員会より

●事業所へ、県の補助金制度の周知を。

●スーパーマーケット、コンビニ、商店等の廃棄処分削減のため、引き続き「てまえどりの」周知徹底を。

●フードドライブの仕組みづくりを。先進事例を参考にしは。

●ペットボトルの水平リサイクルは良い取組み。

もっと周知を。

●電気使用量削減のためクールシェアの推進を。

ひとくちメモ

てまえどりとは
購入してすぐ食べる場合に、商品棚の手前にある商品など、販売期限が近づいた商品を積極的に選ぶ行為

ひとくちメモ

ゼロカーボンとは
二酸化炭素の排出量を2050年までに実質ゼロにするという取組み。

志免町地球温暖化対策実行計画
(区域施策編)





議会運営委員会

開催日 3月29日、5月24日、6月3日



議会傍聴席

● 志免町議と語る会を5月11日(土)に実施

「町の賑わいの創出」をテーマにワークショップ等を行った。参加人数60名
出された意見は、総務文教・厚生建設委員会に分けて協議・検討し対処する。

● もっと、傍聴しやすくするために規則等を見直し

開かれた議会を目指し傍聴しやすくするため、規則の見直しや傍聴席の改善を調査・研究していく。

シーメイト調査研究特別委員会

開催日 3月19日、6月4日



外壁等修繕工事のシーメイト

● アンケート調査、若年層の回答が課題

「シーメイトに関するアンケート調査」については、5月31日現在、回収数1,532枚となっている。回答者の年齢層として30代以上が全体の9割を占めている。
今後、若年層への回答に力を入れ、7月末を目途に集計を行う予定。

視察受け入れ

開催日 5月17日



奈良県田原本町議会のみなさん・町長と一緒に

● 奈良県田原本町議会

テーマ

議会改革(議会報告会、情報発信他)について

町議と語る会などの議会改革の取り組みを報告し、質疑応答・情報交換を行い有意義な受け入れとなりました。



一般質問

町内各所に
バスケットゴール設置を

町長 前向きに学校や
公園に設置検討

稲永 義美
議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 末永く志免町に住み続けていただくためには、健康である事は欠かせない。そのための健康作りを利用できる公園や広場・グラウンドは、町内にいくつあるのか。

答 公園は43カ所、広場やグラウンドは31カ所ある。

問 公園・広場・グラウンドは、相当数有るようだが、次の利用制限の有る箇所は①バドミントン・羽子板 ②キャッチボール・ドッジボール ③バスケットボール・サッカーゴール設置は。

答 ①全ての公園・広場・グラウンドで制限無し ②公園8カ所、広場4カ所で制限有り ③全ての公園・広場で制限無し。ゴール設置はサッカー2カ所、バスケットは無し。

町内の公園・広場・グラウンド利用可否

	公園 43カ所	広場・グラウンド 31カ所
バドミントン 羽子板等	◎全所可能	◎全所可能
キャッチボール ドッジボール	△35カ所可能	△27カ所可能
バスケットボール サッカー	◎全所可能	◎全所可能
(サッカーゴールのみ広場に2カ所有り)		

*ご利用の際は、他の利用者にご配慮お願い致します。

問 現在町内にバスケットゴールが全く無い。バスケットB3リーグに志免出身の末廣選手が入団活躍されて町民の関心が高い今、町内各所にバスケットゴール設置の検討は。

答 一番にシーメイト多目的広場に設置できないかと思った。音や他問題は有るが、学校や学校以外も含め、設置を早急に検討したい。

町のハラスメント 対策は万全か

町長 職員を守る観点で
しっかり対応

問 社会問題であり、他の市町村でも問題になっている、ハラスメントへの当町の対策は。

答 町長・副町長含め全員が、ハラスメント研修を受けている。

問 カスタマーハラスメントに対して明確な対策の打出しは。

答 現在マニュアル作成中。現時点での不当要求時の窓口対策は、1人で対応しない。記録に残す・所属長へ迅速な報告を行うこと。また緊急時対応は、所属長判断で大声による威圧



志免町役場1階ロビー

その他の質問
●指導員・補導員の待遇点検を

的な行動があった際は、生活安全課防犯指導員へ連絡。脅迫めいた言動、机を叩くなどの威圧的な行動があった際は、すぐに警察に連絡するとしている。電話対応は、令和6年3月から通話録音を開始。職員への不当な圧力防止効果がみられる。今後も職員を守る観点でしっかり対応する。

ズバリ町政を問う！

● 一般質問とは議員が町政全般（一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など）について、町長など執行機関の考えを議員個人として問いたことです。質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で*1問1答で行います。
※質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法

● 会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。詳細は会議録（HP・図書館・各公民館に置く）をご参照ください。掲載は質問順としています。





こもり ひろみ
小森 弘美 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 発達障害である自閉症スペクトラムや注意欠如、多動症などを抱える児童は、不登校、心身症などの2次障害を示しやすいこと、早期発見と支援体制を整えていくことが重要。早期発見の支援策は、

答 臨床心理士による個別相談事業や保健師による相談支援、福祉課の療育支援を含めた各種関係機関との連携支援を行い、保護者の不安の軽減や児童の発達を促す支援



日本小児科医会マニュアル

答 国から健診についてマニュアルを示した。国の方針、県の動きを見極めていきたい。

問 環境に配慮した行動としてマイボトルを持参する習慣を啓発し、マイボトルの推進をすべき。熱中症予防におけるマイボトルの推進は具体的にやっているか。

答 まずは啓発から始める。

答 公民館に公民館長等常駐していただければ可能。例えば曜日、時間帯を決める等、公民館長に相談させていただきたい。

ひとくちメモ
クールシェアとは？
環境省はスーパークールビズの一環としてクールシェアという家庭や地域で楽しみながら節電ができる取り組みを呼びかけている。

観光・魅力を発信し
元気な町に

町長 歴史資料館の
建設に向け検討

むたぐち たけふみ
牟田口 武史 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 町の観光について、多額の金額を使って、重要文化財である竪坑槽を保存しているが、それだけでは人は集まらない。歴史資料館、物産店等を作ることによって人が集まり、並ぶにより、志免町に人が来てくれる。観光がないからではなく、観光を作ること、志免町としての努力ではないのか。歴史



竪坑槽

答 魅力あふれる町づくりには、スポーツ・文化活動の推進は欠かせない重要な施策。持続可能な地域社会の実現に大きく寄与するため、協会の方々と話し合いながら、活動を支援できるのか考えてまいりたい。

答 志免町は住みやすい町だと実感している。各種公共施設や医療機関、教育機関、公園等、インフラが充実している。福岡市の中心部に近く、コンパクトな町。学校教育では、ICT機器をしっかりと揃えており、新たな学びが展開し、次世代を担う人材が育っている。

問 志免町をどうやって住み続けたい町にできるのか。志免町の観光と魅力とは。

資料館も隣接している方が良いと考えるが。

答 歴史をしっかりと後世に残す観点からも、歴史資料館が必要だ。しっかりと検討させていただく。

問 スポーツと文化の推進による町の魅力の発信は。

問 近年町内会、公民館について、役員（組長等）の成り手不足により、町内会から脱退したいとの意見を聞くが、今後の対策は。

町長 町内会維持の
検討研究が必要

町内会の役員不足への
対策は





一般質問

耐震化を進める等、防災力upを

町長 地震が起きる前提で
取組みたい

まるやま
まろちこ
丸山 真智子
議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 耐震化の補助は上限が25%。補助率を上げ、コストの安い工法も研究し、耐震化を進めては。また、家具転倒防止は、電器店や家具店に協力を働きかけたらどうか。

答 耐震性を持つ家屋を増やす取組みを進めていきたい。また、量販店等の町内の事業者には積極的にアピールしたい。

問 高齢者、障害のある人、乳幼児



能登半島地震

問 元旦に能登半島地震が起きた。死者の80%〜90%は死因が家屋の倒壊だったと言われている。志免町では、昭和56年以前の住宅で耐震性がないのが、木造戸建てで2633棟、共同住宅183棟。耐震診断を行ったのは何棟か。

答 耐震診断アドバイザー制度を活用した診断は、令和5年度3件。

問 耐震化の補助は上限が25%。補助率を上げ、コストの安い工法も研究し、耐震化を進めては。また、家具転倒防止は、電器店や家具店に協力を働きかけたらどうか。

答 耐震性を持つ家屋を増やす取組みを進めていきたい。また、量販店等の町内の事業者には積極的にアピールしたい。

問 高齢者、障害のある人、乳幼児

問 断水したら生活用水に困る。井戸水を防災資源として災害時協力井戸の締結を行えないのか。

答 マニュアルを策定し、準備はしている。

問 断水したら生活用水に困る。井戸水を防災資源として災害時協力井戸の締結を行えないのか。

答 導入可能か調査研究する。

問 商業その他の事業を行う企業や団体、店舗であり、営利、非営利、個人法人の別を問わず、会社やお店、個人事業主や社会福祉法人、NPO、ボランティア団体も対象。商工会については、連携を取り、認知度を増やす。

問 お店等が合理的配慮を提供するために、折り畳み式スロープ等に助成している自治体もあるが。

問 今年の4月から、合理的配慮の提供が民間事業者に義務化された。事業者の定義は。例えば、商工会等に情報提供したらどうか。

町長 認知度を増やす
ように進めたい

合理的配慮が民間も
義務化に

発達の早期発見と支援体制を

町長 国県の方針を見極めていきたい

問 国は今年から5歳児健診の市町村の健診費用の助成を開始した。5歳児健診を行うことで発達の特性を早く発見し、環境に適応する力を療育で向上しながら、安心の小学校入学へ繋げることができ、スムーズな集団生活を送ることができる。5歳児健診の実施について町はどのように考えるか。

を実施している。

公民館を
クールシェアの場所に

町長 公民館長に
相談していきたい

問 高齢者や子ども達も気軽に利用できる公民館をクールシェアにしてみるのはいかがか。

問 熱中症予防には、5〜15℃の冷水で体温を下げるのが最も効果的。観光庁のペットボトル削減のための給水器等の補助金を活用し町民の集まる公共施設に給水スポットを設置してはいかがか。

答 国の補助金等も活用できるのであれば、しっかりと前向きに検討していきたい。



「クールシェアふくおか 2024」ステッカー



合理的配慮について
(内閣府HPより)

答 先進地を調査研究して、事業所に協力していただければと思う。

その他の質問
● しめPayを増額し、経済対策を

ひとくちメモ
合理的配慮とは？
障害のある人の相談に個別に応じ、過重な負担のない範囲で便宜を図ること





野中 秀樹 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 出初め式、交代式、操法大会を拝見したが、団員の少なさに驚いた。現在の団員数は。

答 定員200人。現在の団員数127人、うち役場職員は53名。

問 役場職員が半数近くで、豪雨や地震、大規模災害が起きた場合の対応は。

答 基準に基づき配備を行う。最

問 巡回バスは無料だった。運賃の見直しを。また、一日乗り放題や通勤通学の定期券でお得感を出してみては。

答 状況次第では値上げも考えないといけない。定期券等は検討していきたい。

問 乗車場の場所が分かりづらい。ネーミングライツでスパーなど施設名を募集しては。また、イオンや福岡空港など近隣の他エリアに乗り入れ可能にしては。

答 乗車場の場所が分かりづらい。ネーミングライツでスパーなど施設名を募集しては。また、イオンや福岡空港など近隣の他エリアに乗り入れ可能にしては。



令和6年度操法大会

問 次中央分団の整備は。

答 令和5年度に第2分団、今年度は第1分団の格納庫の整備を進めている。

問 各分団格納庫の整備状況は。

答 令和5年度に第2分団、今年度は第1分団の格納庫の整備を進めている。

問 団員確保につながるかと思うが現状厳しい。団員になるメリットをアピールすることが非常に大事。

答 詳細は、9月議会で報告する。速報として、商品券購入によってふだんの買物より消費が増えたとの回答が69.8%あった。

問 事業者の反応は。

答 売上げが増加したという回答が39.5%あった。

問 来年度以降も継続とのことだが、

のる一と志免早急に改善を

町長

様子を見ながら進めていく

藤瀬 康司 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 一日の平均利用者は。また、のる一についての住民アンケートの実施はしているのか。

答 登録者2283名、一日平均67.6名。アンケートは、行っていない。

問 住民アンケートは貴重な意見。早急にやるべきでは。

答 早急にやりたい。

問 乗りたいときに乗れない。予約できないとの声があるが認識は。また、乗れない、予約ができない原因は何か。

答 直接ご意見をいただいている。原因としては、10時前後の予約が殺到しているため予約が受けづらい。



のる一と志免

問 乗車場の場所が分かりづらい。ネーミングライツでスパーなど施設名を募集しては。また、イオンや福岡空港など近隣の他エリアに乗り入れ可能にしては。

答 乗車場の場所が分かりづらい。ネーミングライツでスパーなど施設名を募集しては。また、イオンや福岡空港など近隣の他エリアに乗り入れ可能にしては。

町長 来年度に向けて検証したい

しめPay 継続・増額を

問 しめPayは町民や飲食店など商工事業者の期待も大きい。福岡市や町外の方も購入をしていただいた本年度は発行額1億円、プレミアム率20%で昨年よりもダウンになった。町民や商工事業者のためにも販売2億円、プレミアム率30%にしては。

答 ネーミングライツは、取り組んでいきたい。乗り入れについては、他市町とも協議を進めたい。

問 反省点、改善点をスピード感を持って改善しないといけないが。

答 今いろいろな提案をいただいた。様子を見ながら進めていきたい。

その他の質問
● 町運営のコインパーキングを志免祭について



問 昨年度は実施前に臨時で2億円、30%に補正した前例がある。変更できないことはないのでは。プラス700万円増額すれば2億円の販売が可能。2億円にすれば志免として2億円の経済効果がある。商工事業者支援の検討は。

答 今から変更は厳しい。商工会も含めて県とのやりとりもした。事務的にも厳しい。

問 まだ始まっていない事業。年度に向けて検証したい。





一般質問

部活動地域移行の取組は

町長

令和8年度から実施したい

佐藤 貴士 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 部活動を地域に下すにしても継続していくのが大事、志免町独自の志免スタイルを築いてい

答 今後の協議会の流れによって、このような在り方も視野に入れ検討していく予定。

問 両校共にある部活動を統合し、一つのチームにする考えはないのか、生徒の選択の幅も広がるし、部活動を行う生徒間の交流にもなる。

答 児童・生徒、保護者へのアンケートを実施、今後は志免町の実態に応じた地域移行の在り方を本格的に協議会で話し合っていく。

問 地域部活動推進協議会の具体的な協議内容、進捗状況と将来的なプランはあるのか。

消防団員確保の取り組みは

町長

メリットのアピールが大事

問 団員確保が急務ではないか。
答 まさに喫緊の課題であり様々な取り組みを行っている。

問 保育料無料などの取り組みをしてみてもいいか。
答 今のところ計画されていないが、現状や耐震性等を加味すると将来的には建て替えが必要と考えている。検討後、方向性を示す。

問 部活動を地域に下すにしても継続していくのが大事、志免町独自の志免スタイルを築いてい

答 今後の協議会の流れによって、このような在り方も視野に入れ検討していく予定。

問 両校共にある部活動を統合し、一つのチームにする考えはないのか、生徒の選択の幅も広がるし、部活動を行う生徒間の交流にもなる。

答 児童・生徒、保護者へのアンケートを実施、今後は志免町の実態に応じた地域移行の在り方を本格的に協議会で話し合っていく。

問 地域部活動推進協議会の具体的な協議内容、進捗状況と将来的なプランはあるのか。

ただきたい。

町長 検査しできる範囲から改修

小中学校トイレの改修計画は

問 小学生から便秘が始まる子どもが増えている、小・中学校トイレの和式トイレから洋式トイレへの交換状況、改修計画は。

答 交換状況は東小学校が98%、中央小学校が60%。和式から洋式化する具体的な改修計画はないが、

問 志免町の強みがどこにあるかをよく検討し本年度には、具体性を持って志免スタイルを追求し、令和8年度から地域移行を実施したい。

ただきたい。

問 福岡県の補助及び志免町、商工会の支援で行っているしめPay事業について、昨年度町民からの意見は。

町長 できる限り続ける方向で

しめPay事業の継続について

問 今後の県の動向は不明。地域還元、地域事業者に対して非常にメリットがある事を踏まえ、できる限り続ける方向で進めたい。



志免中学校屋外トイレ



志免中央小学校屋外トイレ





いわした かずえ
岩下 多絵 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



東社会体育館の
代替施設建設は

町長 体育館建設は
慎重に検討する

やすこうち ゆうこ
安河内 祐子 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 町内のスポーツ施設は充足していると思われるか。

答 町民の方へ、ある程度御希望に添った形で活動いただけているのではないかと思う。

問 特に問題になっているのが、中学生のサークル活動だが。

答 中学生世代も、あらゆる世代においても、施設使用ニーズが高まることが予想されるので、しっかりと状況を注視していきたい。

問 スポーツ、文化活動ができる“場”を提供するというのが、志免町の8つの重点取組の中の一つだが、東社会体育館解体後、なぜその代替の体育館は建たないのか。

答 志免町公共施設個別計画に基

問 過去の質問から若者の居場所、スケートボードや、バスケットができる公園や広場の検討は。

答 近隣住民からの騒音苦情が大変多く困難である。

問 住宅地が密集する志免町では困難と考えるが、子ども真ん中社会と言いつつ若者に優しい社会になつていないか。学習スペース等のフリースペースについては。

答 図書館にこれまで自習室がなかったもので、入って右側に机、椅子を13台設置し自習スペースを確保した。今後町民の限られた施設の中でしっかりと検討していきたい。

問 フリースペース等ができた際には、しっかりと周知をお願いしたい。

答 運動部と共に進めている。

づき、優先順位を明確にして、段階的に改修や整備を進めている。様々な競技団体や、クラブチーム化等増えることも予想されるので、よりよい環境の中でスポーツに励んでいただきたいと思っている。

問 東小プールと旧志免東保育園の解体後、その跡地の利用計画は。

答 現段階では、一部は志免東保育園及び、志免東小学校の駐車場として考えており、その他の部分については検討中である。

問 弓道場周辺の、今後の整備や利活用についての考えは。

答 育苗センター跡の活用は、更地に整地後、周辺地形も勘案し、検討すべきものと、今考えている。総合公園周辺は、しっかりと土地利用について、庁内で協議していきたい。

問 各スポーツ競技において、志免町民の皆さんの活躍は目覚ましいと思うが、その成果に対し町として広報活動が足りないのでは。

答 スポーツ活動での功績を称える、という視点においては、現状足りていないと認識している。

問 他市町では、よく横断幕を見かける。我が町でももっと、横断幕を増やしていただきたい。

答 確かに、他町中学校前や色んな場所でも掲示されている。志免町でもしっかりと、担当課と打ち合わせていきたいと思う。

問 残念ながら、町民運動会事業は廃止されたが、今年のスポーツフェスタは、どのような企画をお考えか。

答 新たな形での志免町スポーツ

町はどう捉えているのか。

答 協会と一緒に行事の企画や広報等、日頃から連携を図っている。今後はより踏み込み、活動内容等、工夫して周知に取り組み、密に連携を図り支援していきたい。

問 部活動地域移行、文化部は進んでいるか。

答 運動部と共に進めている。



横断幕イメージ

フェスタを実施したいと考えている。小さなつながりの参加を増やし、より多くの町民が集い参加し、いざそれは町民大運動会のように、志免町を代表するイベントとなるよう、取り組んでいきたい。





一般質問

志免町の職員体制はどうか

町長

一定数の職員は必要と認識

あらまき ゆうき
荒牧 裕樹
議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 町の人口に対して職員数は十分に足りていると考えているのか

答 人口が増えてきているが、職員数は減っているのが現状。主要因として行財政改革があり、職員数削減に取り組んできた。現在は、少数精鋭で業務に当たって適切な配置をしており十分対応できている。

問 職員数及び定数は。また、同規模の自治体と比較するかどうか。

答 令和6年4月1日現在の志免町の職員数は219人となっている。定数については、職員数の上限を定める志免町職員定数条例があり、252人と規定をしている。総務省の類似団体別職員数では、同様な自治体が100自治体あり、一番少ないというデータになっている。

問 中途退職する職員が多くなっているようだが、ここ数年の中途退職者数は。また、要因、それに対する対策は。



問 職員の心と体のケア体制は十分か

答 心のケアについて、産業医面談を毎月実施、連続休暇を推奨している。メンタルヘルスについては、外部の相談窓口を設置している。

問 理想と思う職場環境とは

答 3年から5年先の退職者の人数や、今後、発生する事務についての検討や業務量については、関係課から聞き取りを行い、採用人数を決定している。将来的な職員の年齢構成バランスを考え、新規採用職員については一定数確保することが必要だと考え、退職者の人数に関わらず採用していきたい。

問 職員の採用には計画を持って取り組んでいるのか。また、職員を増やす考えについては。

答 中途退職者数は、令和3年度2人、令和4年度9人、令和5年度7人となっている。要因は心身的なものが約3割、転職に伴うものが約3割で、働きやすい職場、余裕を持って働ける職場にしていくな必要があると思う。



庁舎窓口

答 若い職員でも相談できる体制、また上司は若い職員に耳を傾けて、働きやすい職場環境づくりが理想。

若者の居場所 その後の検討は

町長

できる限り検討進めていく



図書館に新設された自習スペース

問 スポーツ、文化活動の推進は地域の活性化につながる。文化協会は高齢者の居場所づくりにもなっているが、会員の高齢化、存続の危機を

教育長 協会、個人の
意見も聞き実現へ

部活動地域移行、
文化部は？

答 年齢が離れた方々との交流は、技能アップだけではない良さがたくさんある。豊かな心や生き方などお互いの学びになる。地域が賑わい活性

問 伝統文化、次世代に継承していくことが大事。地域の協力したい人と学校とのマッチングが大事。地域とのつながり、世代間交流にもなる。シニアの方も協力できることは関わりたいとの声がある。指導者と学校のマッチングをどう考えるのか。





牛房良嗣議員
うしむさ よしつぐ



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 病児保育は、一人の子も置き去りにしない、あらゆる手を使って生みやすい、育てやすい、まちづくりをどうしたらいいかということ。病児保育の問題についても、前回から話をしている。ぜひ、志免町に病児保育の場を設けていただきたい。

答 志免町内の病院に「病児保育」の設置をお願いしてきたが、実現に至っていない。国、県の補

志免町国民保護計画の啓発を

町長 非常時の避難行動の啓発は大事

稲永隆義議員
いねなが たかよし



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 志免町国民保護計画の策定経緯を伺う。

答 平成16年に国民保護法が施行され、全ての都道府県及び市町村に国民保護計画策定が義務付けられた。平成19年4月に県の国民保護計画に基づき策定された。

問 内容を簡潔に説明願う。

答 武力攻撃、大規模なテロ等が発生した時に国の方針に基づき、迅速、的確に住民の避難、救援が行えるよう国民保護措置の実施体制をあらかじめ計画するもの。

問 志免町国民保護計画が策定されて17年目になる。国民保護に関する訓練の有無を伺う。

答 町主催の訓練は行っていない。

町長 特色ある町づくりが求められる

問 志免町の人口は減少局面に入っているのではないかと。ピークと思われる

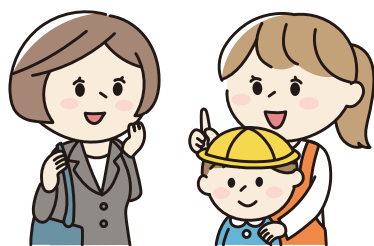
今こそ志免町独自の政策を



万が一に備えて

問 万が一の時どう行動すべきか、頭の片隅にあれば全然違う。国民保護計画の啓発を。

答 非常事態発生時の行動計画を明確に示すことが大事。



町長 外国人家族が住みやすい町へ

町のぬくもりを外国人親子に

問 外国人の働き手と家族は今、急増。令和元年の外国人592人が、令和5年には755人へ。さらに今後1000人、2000人を突破

答 人口は横ばい状態と言える。年報ベース（毎年1月1日の人口差）で見ると、令和4年がマイナス40人、令和5年がマイナス12人、令和6年がプラス12人。世帯数の増加の大きな要因は、外国人の増加と考えられる。

問 志免町が目指す人口は。

答 第6次総合計画人口ビジョンの中で将来展望人口として令和47年時点で4万7000人。

問 世利町政には周辺地域と横並びにならない、一歩先を見据えた政策が欠けているのではないかと。今こそ子育て世代に選ばれる、志免町独自の政策を。



みんなで子どもを育もう！！（志免東中子育てサロンより）

答 学童の問題、保育園の待機児童の問題がある程度解消したので、子育て世代に魅力のある志免町を作っていかなければならないと考えている。





一般質問

重度難聴支援対策を検討すべき

おおいし いさむ
大西 勇 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



町長

体制を整えながら検討する

問 人工内耳は対外器を使わなければ耳の機能を果さない。それに連動する部品も10種類あり故障した時や外して失くした時、片耳だけで約100万円するがこの補助はない。「聞こえる」と言う機能を維持するにはこのような負担が一生続くという事である。そこで費用の一部を助成する自治体が全国に広がっている。「誰一人も取り残さない」という観点から検討すべきだ。

答 補聴器は音や声を大きくして内耳に伝える。人工内耳は電極を埋め込む手術と体外に装着する部分でマイクや音声処理装置に分かれ、音や声を電気信号に変え直接脳神経を刺激し脳へ伝える仕組みになっている。

問 重度難聴児の支援について、人工内耳と補聴器の違いは。



人工内耳と体外器（プロセッサー）



答 他市町に負けないようしっかりと体制づくりを整えながら検討していく。

「病児保育」の町内設置を

町長

「再度設置」に努める

助制度もあるので、地元で病児保育の場ができれば、親は仕事を休まず、安心して働きやすい子育ての環境が整うのではないかと思います。再度、実現ができるように取り組む。



するのでは。行政としての対応は。
答 外国人の働き手は年々増加している。外国人の子と日本の子が一緒に学校生活共存共栄を進めていきたい。生涯学習一宮館では、日本語教室等も開催している。

軟骨伝導イヤホンの導入を

町長 まず福祉課
窓口で設置する

問 難聴者に対しての窓口対応は。

答 筆談と手話通訳対応とタブレットを使って対応している。

問 認知症になる大きな原因は難聴であるという事が言われている。会話の弾む環境を整えることも認知症予防につながる。さらには高齢化に伴って増え続けていく難聴者の福祉に寄与するものである。

答 軟骨伝導イヤホンは收音器とイヤホンがセットになっておりイヤホンを耳のくぼみに当てて使用する。

耳の穴を塞がないため、拭き取りやすく複数の方が使う環境でも清潔に使用できる。

問 周囲に個人情報や相談内容を聞かれる心配もない、軟骨伝導イヤホンの導入を。

答 プライバシー等の問題も発生してくる事であり、まずは福祉課窓口で設置させていただく。

その他の質問
● 空き家問題解決の新たな提言。

軟骨伝導イヤホンの仕組み



軟骨伝導イヤホンの仕組み





政務活動費を公表します

令和5年度(4月～3月)分 政務活動費 どう使ったか公表します



政務活動費って何？

議員が行う調査研究、その他の活動を行うために、志免町より議員一人に対して月額2万円が交付されるものです。



お金は適正に使われている？

志免町議会では、申告書類及び1円からの領収書が必要で、残額はすべて町に返還します。

令和5年度の主な使いみち

研究研修(一部)

- ・全国地方議会サミット(デジタルDX)
- ・今後の子ども政策の強化の方向性について
- ・防災と議員の役割
- ・人口減少問題と地方自治体
- ・市町村議員特別セミナー
(ジェンダー問題について)(少子高齢化社会について)
- ・自治振興セミナー

その他

- ・資料作成費(機器、インク、用紙、文具類等)
- ・資料購入費(政治活動に必要な新聞や資料、本等)
- ・広報費(SNSや活動報告誌作成)



令和5年度(5月～3月)政務活動費報告

*条例に基づく交付限度額は22万円です。(岩下議員、大西議員は4月～3月で24万円)

(円)

荒牧 裕樹	98,399	稲永 義美	195,932	佐藤 貴士	215,735
野中 秀樹	98,738	安河内 祐子	159,648	稲永 隆義	220,000
岩下 多絵	232,944	小森 弘美	197,074	藤瀬 康司	201,458
丸山 卓嗣	220,000	牟田口 武史	137,144	丸山 真智子	220,000
牛房 良嗣	202,730	大西 勇	240,000		

(詳細は志免町議会ホームページをご覧ください)

これからも、議員一同志免町のために
研鑽を重ねてまいります！





議長
丸山 卓嗣

議長活動報告

令和6年3月～5月

- 3月26日 糟屋郡5町ブロック廃棄物対策協議会
- 31日 吉原防災ふれあい広場
オープニングセレモニー
- 4月 6日 志免町弓道場完成記念式典
- 7日 志免町消防団交替式
- 12日 糟屋地区議議会
- 24日 食進会総会
- 25日 スポーツ協会総会
- 27日 シニアクラブ連合会総会
- 5月 8日 県町村議会議長会(理事)視察研修(8～9日)
- 9日 奈良県田原本町
- 13日 粕屋南部消防組合議会議会運営委員会
- 16日 福岡県町村議長会第1部会
- 21日 全国議長会研修(21～22日) 東京都
- 22日 筑豊横断道路建設促進期成会総会
- 24日 シルバー人材センター設立20周年記念式典
- 29日 糟屋地区社会教育振興会総会
- 30日

この他にも11件、公務で総会や研修・会議に参加をしました。

6月定例会を振り返って

本定例会では、13名全員が一般質問を行いました。これは、私が知る限り、志免町議会始まって以来のことです。

今期の議会も新体制になって1年が過ぎ、5名の新任議員も経験を積みました。『志免町議と語る会』を重ねる中で、数多くの意見をいただきました。これからは、積極的に一般質問に取り組みましょと、話をしていた矢先のことであり、提出を受けた際は、驚きと同時に感動を感じました。

一般質問というものは、議員が町民の「想い」、「願い」、「夢」を伝える一番の場であり、同時に、議員各自が考えや取り組みなどを示す機会であると考えます。

町の発展のためには、「声なき声に耳を傾け」、「答えがない事を議論し尽くす事」につきますと思います。今後は、質や精度の向上に取り組んでいきます。

最後に、今6月定例会において、誠意を持って対応し、答弁いただいた町長をはじめ、執行部の皆さんには感謝申し上げます。

また、「のるーと志免」について、運行から3か月が過ぎ、様々な声が聞こえてきています。その期待が大きただけに落胆も大きく、議会でも問題視し、状況の確認と課題への早期対応を議会終了後の全員協議会で確認しました。今後も改善が進むよう議会として注視していきます。

議員研修報告

テーマ

「地域マーケティングのケーススタディ」

講師

(株)CARTA 代表取締役
矢田部 美里 氏

日時・会場

4月18日～23日
全国市町村国際文化研究所

地域マーケティングによる戦略的なまちづくりについて学びました。今後のまちづくりに生かしていきます。

参加議員 岩下・小森・藤瀬

テーマ

議員の資質向上と議会力の向上

講師

自治体議会研究所代表
高沖 秀宣 氏

日時・会場

5月21日(火)
心のふるさと館(大野城市)

議会は、首長の追認機関ではない、議会での議案を審議する力を高めることが重要など基本的なこと再確認し、今後のさらなる議会力アップに繋がります。

参加議員 丸山(真)

テーマ

自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算報告

講師

武庫川女子大学 経営学部教授
金崎 健太郎 氏

日時・会場

5月20日～21日
全国市町村国際文化研究所

9月議会に向けて研修内容を復習し、決算審査に活かしていきます。

参加議員 佐藤



いいね! 志免町

志免町消防団本部 インタビュー



団長が思う消防団の良さ

消防団はボランティアで、団員は仕事を持ちつつ活動している。自分達の町は、自分達で守ることを意識し活動することで防災意識が高まる。

これによって、地域の事もわかり幅の広い人脈と、色々な世代の方と交わる部分が消防団の良さだと思う。

消防団の現状と課題

現在、志免町には10個の分団があり定員200名に対して130名弱の人員で、定数割れの状態で活動している。

全国的に見ても消防団員の数が減少している中で、志免町も新入団員の確保が一番の問題で、地域の行事にも参加しアピールを行っているが、結果があらわれない事が課題。

これからの志免町消防団の理想像

地域のために何かをしたい若い人が増えるように！誰かがやるのではなく、自分がやらなければならない人が一人でも増え、その事が団員増加になるようアプローチしていきたい。

消防団が元気だと町も元気だと思う！そう言ったところを理想に掲げて活動していきたい。

議会に期待すること

新規団員の確保等々、消防団活動全体の処遇改善も含め元気な町にするため、一緒に策を考えていただけたらと思う。

議会より

消防団並びに団員の皆さんの処遇改善は進んでいるが、議会としてもさらに後押しをしていきたい。

地域において世代を越えて交流でき、地域防災の要となる消防団の本質的な良さを発信していき、若い方々に入団していただきたい。

編集後記

109号のトップページは「議員と語ろう会」。
参加していただいた町民の方の笑顔と活気あふれた誌面になりました。また一般質問のページもリニューアルし、より読みやすく、わかりやすい議会広報づくりに広報メンバーで知恵を出し合い作りしました。ぜひ、手にとってご覧ください！

議会広報特別委員会

委員長	荒牧 裕樹	
副委員長	小森 弘美	
委員	丸山 真智子	佐藤 貴士
	稲永 義美	野中 秀樹
	藤瀬 康司	安河内 祐子

発行責任者 議長 丸山 卓嗣

人事異動

松尾係長(新任)

議会事務局は、今まで私がいた課とは全く違うところだと思いますので、初心に帰って全力で取り組んでいきますのでよろしくお願いします。



平山係長(前任)

6年間大変お世話になりました。議会事務局で培った経験を今後の業務に生かしていきたいと思えます。

お知らせ

お気軽に傍聴にお越しください。

次回の定例会は
9月6日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しください。
手話通訳(要申込み)、車椅子席もあります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070

メールアドレス gikai@town.shime.lg.jp

議会事務局は
町役場4階です。

お詫びと訂正

議会だより108号において、P21の「志免町文化協会インタビュー」写真のお名前に一部誤りがございました。お詫び申し上げます。

訂正内容 【誤】 大河内副会長

【正】 大川内副会長